

会場：栗原市立金成幼稚園／開催日：令和8年7月15日

栗原市立金成幼稚園（栗原市）で開催した研修会の様子をお伝えします。

1 研修会の様子

56名の保護者が参加し、グループ交流を通じて安心感が得られた研修会となりました。



2 ワークショップの記録

食事や睡眠、片付け、兄弟げんか、感情のコントロール、YouTubeやゲームなど、日頃の子育てで感じている悩みを出し合いました。「自分だけではない」と悩みを共有しながら、子供の成長について考える時間となりました。

WORK 1

「早くして」「時間がない」「ダメ」など、日常の中でつい言ってしまう言葉を振り返りました。一方で、「すごいね」「ありがとう」「大好き」など、子供の成長を認め、愛情を伝える言葉にも目を向け、普段の声掛けを見つめ直す機会となりました。

WORK 2

「わがまま」「動画ばかり見る」「なかなか寝ない」といった姿を、別の視点から捉え直しました。「自己主張ができる」「集中力がある」「まだ遊びたい気持ちがある」など、行動の背景にある子供の思いや成長に気づく時間となりました。

WORK 3

3 【参加者の声】アンケートより

「共通の悩みが多く、自分の子が特別でないと思えました」
「皆さんも同じように頑張っているんだと、改めて感じられました」
「少し考え方を变えるだけで楽しく子育てできそうと思えました」

研修会の満足度 ★★★★★ 4.73（5段階評価）

4 園からのメッセージ

アイスブレイクで会場が一気に和やかになり、お父さんのチームも盛り上がっていました。持ち帰った工作物について話す姿から、子育てにしっかり向き合う思いが感じられました。リフレーミングを通して見方が変わり、保護者の気づきにつながった研修会でした。